

明石工業高等専門学校		開講年度	平成29年度 (2017年度)		授業科目	英語Ⅳ B	
科目基礎情報							
科目番号	0004		科目区分		一般 / 必修		
授業形態	講義		単位の種別と単位数		履修単位: 1		
開設学科	機械工学科		対象学年		4		
開設期	後期		週時間数		2		
教科書/教材	(1) Perfect Practice fore the TOEIC Test (成美堂) (2) 刀祢雅彦:『システム英単語』(駿台文庫)						
担当教員	松田 安隆						
到達目標							
(1) 英語の聴解力・読解力の向上 (学習教育目標 E-2): TOEIC 用教材における聴解及び読解に関する演習を通して、実用的な英語運用能力の向上を図る。 (2) 英語の語彙力の増強 (学習教育目標 E-2): 英単語の学習を通して、英語の語彙力の増強を図る。 (3) 現代社会に直結した題材に触れることによって、将来の技術者として必要な論理性や国際性など、広い教養を身につける。(学習教育目標 A-2・B-1)							
ルーブリック							
	理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安		
評価項目1	聴解及び読解に関する演習を通して、実用的な英語運用能力の向上を十分に図ることができる。		聴解及び読解に関する演習を通して、実用的な英語運用能力の向上を図ることができる。		聴解及び読解に関する演習を通して、実用的な英語運用能力の向上を図ることができない。		
評価項目2	英単語の学習を通して、英語の語彙力の増強を十分に図ることができる。		英単語の学習を通して、英語の語彙力の増強を図ることができる。		英単語の学習を通して、英語の語彙力の増強を図ることができない。		
評価項目3	将来の技術者として必要な論理性や国際性など、広い教養を十分に身につけることができる。		将来の技術者として必要な論理性や国際性など、広い教養を身につけることができる。		将来の技術者として必要な論理性や国際性など、広い教養を身につけることができない。		
学科の到達目標項目との関係							
学習・教育目標 (A) 学習・教育目標 (B) 学習・教育目標 (E)							
教育方法等							
概要	(1) 国際化時代に活躍する技術者として必要な英語の基礎能力を身につけるために、特に「聴く・読む」技能を涵養する。 (2) TOEIC の演習問題を通して、実践的な英語運用能力の向上を目指す。						
授業の進め方・方法	語彙力を確認するためのテストを実施する。。テキストの重要ポイントについて解説をし、各ユニットの問題演習を行う。						
注意点	(1) 小テストはきちんと準備して受験すること。(2) 公的な理由のない遅刻や欠課による小テストの未受験は 0 点の扱いとする。 合格の対象としない欠席条件(割合) 1/4以上の欠課						
授業計画							
		週	授業内容			週ごとの到達目標	
後期	3rdQ	1週	授業のガイダンス Unit 1. Studying Abroad 授業の進め方・単語テスト・課題・評価の方法などについて説明を行う。			動詞の時制について理解することができる。	
		2週	Unit 2. International Conference テーマに関する聴解、読解の学習をする。			自動詞と他動詞について理解することができる。	
		3週	Unit 3. Holidays テーマに関する聴解、読解の学習をする。			主語と動詞の一致について理解することができる。	
		4週	Unit 4. Leisure テーマに関する聴解、読解の学習をする。			動名詞について理解することができる。	
		5週	Unit 5. Restaurant テーマに関する聴解、読解の学習をする。			不定詞について理解することができる。	
		6週	Unit 6. Online Shopping テーマに関する聴解、読解の学習をする。			副詞について理解することができる。	
		7週	Unit 7 Global Warming テーマに関する聴解、読解の学習をする			分詞について理解することができる。	
		8週	中間試験 中間試験を実施する。				
	4thQ	9週	中間試験の返却と解説 Unit 8. Web Sites 中間試験の返却と解説を行う。			名詞の可算・不可算について理解することができる。	
		10週	Unit 9. Work Place テーマに関する聴解、読解の学習をする。			代名詞について理解することができる。	
		11週	Unit 10. Nursing Care テーマに関する聴解、読解の学習をする。			接続詞について理解することができる。	
		12週	Unit 11. Global Trading テーマに関する聴解、読解の学習をする。			受動態と使役について理解することができる。	
		13週	Unit 12. Eco-Friendly Economy テーマに関する聴解、読解の学習をする。			関係詞について理解することができる。	
		14週	Unit 13. Business Trips テーマに関する聴解、読解の学習をする。			形容詞について理解することができる。	
		15週	Unit 14. Hybrid Cars 後半部分の総復習を行う。			前置詞について理解することができる。	
		16週	期末試験				
モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標							
分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標			到達レベル	授業週
評価割合							

	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	70	0	0	10	0	20	100
基礎的能力	70	0	0	10	0	20	100
専門的能力	0	0	0	0	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0